

別冊

平成28年度  
中間決算説明資料

株式会社 千葉銀行

【 目 次 】

**I. 平成28年度中間決算の概要**

1. 総括	—	
(1) 損益の概要	連・単	1
(2) 貸出金・預金	単	
(3) 自己資本比率(国際統一基準)	連・単	
2. 損益	—	2
(1) 業務純益	単	
(2) 経常利益・中間純利益	単	3
3. 経営指標	単	
4. 運用・調達	—	4
(1) 貸出金・預金	単	
(2) 有価証券	単	5
5. 資産の状況	単	
6. 平成29年3月期収益見込み等	連・単	6

**II. 平成28年度中間決算資料**

1. 損益状況	単・連	7
2. 業務純益	単	9
3. 利鞘(国内業務部門)	単	
4. 有価証券関係損益	単	
5. 自己資本比率(国際統一基準)	連・単	10
6. ROE	単・連	
7. 預金、貸出金の残高	—	11
(1) 残高	単	
(2) 国内貸出金内訳(末残)及び 中小企業等貸出比率	単	
(3) 消費者ローン残高	単	
8. リスク管理債権の状況	単・連	12
9. リスク管理債権に対する引当率・カバー率	単・連	13
10. 金融再生法開示債権	単	14
11. 金融再生法開示債権の保全状況	単	
12. 貸倒引当金等の状況	—	15
(1) 償却・引当基準	単・連	
(2) 貸倒引当金等の内訳	単・連	
13. 業種別貸出状況等	—	16
(1) 業種別貸出金	単	
(2) 業種別リスク管理債権	単	
14. 国別貸出状況等	—	17
(1) 特定海外債権残高	単	
(2) アジア向け貸出金	単	
(3) 中南米主要諸国向け貸出金	単	
(4) ロシア向け貸出金	単	
15. 有価証券の評価損益	—	18
(1) 有価証券の評価基準	単・連	
(2) 評価損益	単・連	
16. 収益見込み	単・連	19

## I. 平成28年度中間決算の概要

## 1. 総括

## (1) 損益の概要

- 【連結】経常利益は前年同期比49億円減少の437億円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比25億円減少の301億円となりました。
- 【単体】経常利益は前年同期比51億円減少の415億円、中間純利益は前年同期比27億円減少の295億円となりました。
- 中間期としては、親会社株主に帰属する中間純利益は過去3番目、中間純利益は過去2番目の水準となっております。
- また、28年度の業績予想に対する進捗率(純利益ベース)は、連結で57.3%、単体で60.3%と順調に推移しております。

## ① 連結損益の概要

(単位:億円、%)

	28年中間期	27年中間期比	(増減率)	27年中間期	28年度(予想)
経常利益	437	△49	(△10.0)	486	775
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	301	△25	(△7.8)	326	525

## ② 単体損益の概要

(単位:億円、%)

	28年中間期	27年中間期比	(増減率)	27年中間期	28年度(予想)
経常利益	415	△51	(△11.0)	467	705
中間(当期)純利益	295	△27	(△8.4)	322	490

## (2) 貸出金・預金【単体】

- 貸出金の中間期末残高は、前期末比1,968億円増加し8兆9,943億円、預金の中間期末残高は前期末比1,732億円減少し10兆9,669億円となりました。また、期中平残では、貸出金が前年同期比2,974億円増加、預金が前年同期比3,807億円増加しました。

(単位:億円)

	28年9月中間期	28年3月期比	27年9月中間期比	28年3月期	27年9月中間期
未残					
貸出金	89,943	1,968	3,513	87,974	86,430
預金	109,669	△1,732	2,973	111,402	106,695
平残					
貸出金	88,822	2,361	2,974	86,460	85,847
預金	110,959	3,549	3,807	107,410	107,152

## (3) 自己資本比率(国際統一基準)

- 総自己資本比率は、連結では13.72%、単体では13.20%となりました。

(単位:%)

	28年9月末	28年3月末比	27年9月末比	28年3月末	27年9月末	
連						
結	総自己資本比率	13.72	△0.06	△0.16	13.79	13.89
	Tier1比率	12.58	△0.15	△0.00	12.74	12.59
	普通株式等Tier1比率	12.58	△0.15	△0.00	12.74	12.59
単						
体	総自己資本比率	13.20	△0.05	0.00	13.26	13.19
	Tier1比率	12.09	△0.15	0.10	12.25	11.98
	普通株式等Tier1比率	12.09	△0.15	0.10	12.25	11.98

## 2. 損 益【単体】

### (1) 業務純益

- 業務粗利益は、前年同期比 11 億円減少の 753 億円となりました。資金利益が前年同期比 20 億円減少する一方、役務取引等利益は前年同期並を確保したほか、特定取引利益及びその他業務利益はそれぞれ前年同期比 5 億円増加となりました。
- 経費は、ホストコンピューター更改に伴う減価償却費の増加などにより、前年同期比 9 億円増加の 411 億円となりました。
- 債券関係損益を除くコア業務純益は、前年同期比 18 億円減少の 339 億円となりました。

(単位：億円、%)

	28 年中間期	27 年中間期比	(増減率)	27 年中間期
<b>業 務 粗 利 益</b>	<b>753</b>	<b>△11</b>	<b>(△1.4)</b>	<b>764</b>
資 金 利 益	626	△20		647
役 務 取 引 等 利 益	94	△1		95
うち 投 信 取 扱 手 数 料	19	△16		36
うち 保 険 取 扱 手 数 料	36	2		33
うち 法 人 関 連 手 数 料	28	14		13
特 定 取 引 利 益	16	5		10
そ の 他 業 務 利 益	15	5		10
うち 債 券 関 係 損 益	2	△1		4
<b>経 費 (△)</b>	<b>411</b>	<b>9</b>	<b>(2.2)</b>	<b>402</b>
人 件 費 (△)	210	1		209
物 件 費 (△)	171	3		168
税 金 (△)	29	4		25
<b>コ ア 業 務 純 益</b>	<b>339</b>	<b>△18</b>	<b>(△5.0)</b>	<b>357</b>
業務純益(一般貸引繰入前)	341	△20	(△5.5)	362
一般貸倒引当金繰入額 (△)	—	—		—
業 務 純 益	341	△20	(△5.5)	362

注. コア業務純益＝業務純益（一般貸引繰入前）－債券関係損益

(参 考)

	28 年 9 月 末	28 年 3 月 末 比	28 年 3 月 末
店 舗 数	183 か店	—	183 か店
本 支 店	163 か店	—	163 か店
出 張 所	20 か店	—	20 か店
両替出張所・海外駐在員事務所	6 か所	—	6 か所
従 業 員 数	4,443 人	163 人	4,280 人

注. 従業員数には、出向者を含み、臨時雇員及び嘱託を含んでおりません。

(2) 経常利益・中間純利益

- 経常利益は、前年同期比 51 億円減少の 415 億円、中間純利益は、前年同期比 27 億円減少の 295 億円となりました。
- なお、与信関係費用は、前年同期比 12 億円良化し 41 億円の取崩しとなりました。

(単位：億円、%)

	28 年中間期		(増減率)	27 年中間期
		27 年中間期比		
業務純益 (一般貸引繰入前)	341	△20	(△5.5)	362
一般貸倒引当金純繰入額① (△)	—	—		—
業務純益	341	△20	(△5.5)	362
不良債権処理額② (△)	△41	△12		△28
うち貸出金償却 (△)	12	△6		19
うち貸倒引当金戻入益	50	15		34
うち償却債権取立益	8	△8		16
株式等関係損益	△2	△29		26
<b>経常利益</b>	<b>415</b>	<b>△51</b>	(△11.0)	<b>467</b>
特別損益	△3	△2		△1
<b>中間純利益</b>	<b>295</b>	<b>△27</b>	(△8.4)	<b>322</b>
有価証券関係損益	0	△31		31
<b>与信関係費用 (①+②) (△)</b>	<b>△41</b>	<b>△12</b>		<b>△28</b>

3. 経営指標【単体】

(単位：%)

	28 年中間期			28 年 3 月期	27 年中間期
		28 年 3 月期比	27 年中間期比		
O H R ※ 1	55.10	0.03	2.09	55.06	53.00
R O A ※ 2	0.43	0.04	△0.04	0.39	0.48
R O E ※ 3	7.20	0.70	△0.81	6.49	8.02

※1 O H R =  $\frac{\text{経費}}{\text{業務純益} - \text{債券関係損益等} + \text{一般貸倒引当金純繰入額} + \text{経費}}$  (低いほど効率性が高い)

※2 R O A =  $\frac{\text{当期(中間)純利益}}{\text{総資産平残}}$

※3 R O E =  $\frac{\text{当期(中間)純利益}}{(\text{期首純資産の部合計} + \text{期末純資産の部合計}) \div 2}$

#### 4. 運用・調達【単体】

- 貸出金は、お客さまのニーズに積極的に対応することにより、前期末比 1,968 億円増加の 8 兆 9,943 億円となりました。事業者向け貸出が前期末比 1,300 億円増加、住宅ローンが前期末比 515 億円増加しました。
- 預金は、個人預金が堅調に増加した一方で、公共預金が減少したことなどから、前期末比 1,732 億円減少し 10 兆 9,669 億円となりました。なお、期中平残では前年同期比 3,807 億円増加となっております。
- 預り資産は、投資信託残高が前期末比 334 億円減少の 3,273 億円、個人年金保険等の取扱保険料が前年同期比 111 億円減少の 398 億円となりました。

##### (1) 貸出金・預金

(単位：億円)

	28年9月 中間期	28年3月期比	27年9月 中間期比	28年3月期	27年9月 中間期
<b>貸出金(末残)</b>	<b>89,943</b>	<b>1,968</b>	<b>3,513</b>	<b>87,974</b>	<b>86,430</b>
国内向け貸出	88,298	2,009	3,557	86,288	84,740
<b>事業者向け貸出</b>	<b>52,659</b>	<b>1,300</b>	<b>2,405</b>	<b>51,358</b>	<b>50,253</b>
うち中小企業向け貸出①	39,528	1,661	2,887	37,866	36,640
消費者ローン②	33,225	591	1,317	32,634	31,908
<b>うち住宅ローン</b>	<b>31,920</b>	<b>515</b>	<b>1,164</b>	<b>31,405</b>	<b>30,756</b>
公共向け貸出	2,413	118	△165	2,295	2,578
うち中小企業等貸出(①+②) (中小企業等貸出比率)	72,753 (82.39%)	2,253 (0.69%)	4,205 (1.50%)	70,500 (81.70%)	68,548 (80.89%)
海外向け貸出	1,645	△41	△44	1,686	1,689
<b>預金(末残)</b>	<b>109,669</b>	<b>△1,732</b>	<b>2,973</b>	<b>111,402</b>	<b>106,695</b>
国内	106,193	△697	2,935	106,890	103,257
うち個人	81,596	876	1,526	80,719	80,070
うち公共	4,477	△1,964	△51	6,442	4,529
海外店等	3,476	△1,035	37	4,511	3,438
<b>貸出金(平残)</b>	<b>88,822</b>	<b>2,361</b>	<b>2,974</b>	<b>86,460</b>	<b>85,847</b>
<b>預金(平残)</b>	<b>110,959</b>	<b>3,549</b>	<b>3,807</b>	<b>107,410</b>	<b>107,152</b>

(参考)

・住宅ローン実行額

(単位：億円)

	28年上期	27年下期比	27年上期比	27年下期	27年上期
住宅ローン実行額	1,818	29	40	1,788	1,777

・投資信託等

(単位：億円)

	28年9月末	28年3月末比	27年9月末比	28年3月末	27年9月末
投資信託残高	3,273	△334	△431	3,607	3,705

(単位：億円)

	28年上期	27年下期比	27年上期比	27年下期	27年上期
個人年金保険等(取扱保険料)	398	△223	△111	622	510

(2) 有価証券

(単位：億円)

	28年9月末	28年3月末比		28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
有価証券（末残）	23,021	△66	394	23,088	22,626
国債	7,361	△849	△1,237	8,211	8,598
株式	1,231	37	39	1,193	1,191
社債他	9,119	930	1,765	8,188	7,353
外貨建 有価証券	5,309	△185	△172	5,494	5,482
円貨債券の平均残存期間	3.9年	0.1年	0.2年	3.7年	3.6年

注1. 評価損益を除いた取得原価で表示しております。  
 2. 平均残存期間は、短期国債を除いて表示しております。

5. 資産の状況【単体】

- 金融再生法開示債権は、前期末比 77 億円減少の 1,440 億円となりました。また、不良債権比率は、前期末比 0.12% 低下の 1.58% となりました。
- なお、引当金を含む保全率は、全体で 72.7%、危険債権で 76.7%、要管理債権で 56.2% と十分な保全を図っております。

<金融再生法開示債権>

(単位：百万円、%)

	28年9月末	28年3月末比		28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	18,230	△1,445	△1,982	19,675	20,212
危険債権	77,057	△8,519	△7,127	85,576	84,184
要管理債権	48,766	2,257	△155	46,508	48,921
<b>合計</b>	<b>144,054</b>	<b>△7,707</b>	<b>△9,264</b>	<b>151,761</b>	<b>153,318</b>

正常債権	8,953,158	204,186	354,761	8,748,971	8,598,397
総与信残高	9,097,212	196,479	345,496	8,900,733	8,751,715
<b>不良債権比率</b>	<b>1.58</b>	<b>△0.12</b>	<b>△0.16</b>	<b>1.70</b>	<b>1.75</b>
保全率	72.7	△0.8	△1.0	73.6	73.8

注. 総与信残高：貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金、支払承諾、有価証券中の当行保証付私募社債。なお、当行保証付私募社債については時価で計上しております。

(参考) 保全内訳

(単位：百万円、%)

	債権額 A	担保・保証等 B	貸倒引当金 C	引当率※2 C/(A-B)	保全率 (B+C)/A
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	18,230	17,665	564	100.0	100.0
危険債権	77,057	49,131	10,000	35.8	76.7
要管理債権	48,766	※1 21,694	5,723	21.1	56.2
<b>合計</b>	<b>144,054</b>	<b>88,492</b>	<b>16,288</b>	<b>29.3</b>	<b>72.7</b>

※1. 概算数値。  
 2. 引当率は、無担保・無保証部分に対する貸倒引当金の計上割合。

## 6. 平成29年3月期収益見込み等

## &lt;連結&gt;

(単位:億円)

	29年3月期(通期)
経常利益	775
親会社株主に帰属する当期純利益	525

## &lt;単体&gt;

(単位:億円)

	29年3月期(通期)
経常利益	705
当期純利益	490

## &lt;配当&gt;

	29年3月期(通期)	
	28年9月中間期	
1株当たり配当金	7円50銭	15円00銭



## Ⅱ. 平成28年度中間決算資料

1. 損益状況  
【単体】

(単位：百万円)

	28年中間期	27年中間期比	27年中間期
業 務 粗 利 益	75,338	△1,111	76,450
国内業務粗利益	71,204	△1,217	72,421
資金利益	59,876	△1,708	61,585
役務取引等利益	9,345	△127	9,473
特定取引利益	1,567	514	1,052
その他業務利益	414	104	310
うち債券関係損益	△11	△247	236
国際業務粗利益	4,134	106	4,028
資金利益	2,757	△384	3,141
役務取引等利益	118	△3	121
特定取引利益	76	78	△1
その他業務利益	1,182	415	767
うち債券関係損益	272	52	220
経 費 (除く臨時処理分) (△)	41,149	900	40,248
人 件 費 (△)	21,019	101	20,918
物 件 費 (△)	17,179	358	16,821
税 金 (△)	2,950	441	2,509
<b>業務純益 (一般貸引繰入前)</b>	<b>34,189</b>	<b>△2,011</b>	<b>36,201</b>
一般貸倒引当金純繰入額① (△)	(△1,836)	(2,380)	(△4,216)
コ ア 業 務 純 益	33,927	△1,816	35,744
<b>業 務 純 益</b>	<b>34,189</b>	<b>△2,011</b>	<b>36,201</b>
臨 時 損 益	7,390	△3,146	10,537
不良債権処理額② (△)	△4,156	△1,262	△2,893
貸出金償却 (△)	1,242	△665	1,908
個別貸倒引当金純繰入額 (△)	(△3,219)	(△3,964)	(744)
延滞債権売却損 (△)	49	53	△3
特定海外債権引当勘定繰入額 (△)	(—)	(—)	(—)
信用保証協会責任共有制度負担金 (△)	428	90	337
貸倒引当金戻入益	5,055	1,583	3,471
償却債権取立益	821	△842	1,663
株式等関係損益	△231	△2,916	2,685
その他臨時損益	3,466	△1,493	4,959
<b>経 常 利 益</b>	<b>41,580</b>	<b>△5,158</b>	<b>46,739</b>
特 別 損 益	△381	△239	△141
税 引 前 中 間 純 利 益	41,199	△5,398	46,597
法人税、住民税及び事業税 (△)	8,444	△3,438	11,883
法人税等調整額 (△)	3,179	758	2,420
法 人 税 等 合 計 (△)	11,623	△2,680	14,303
<b>中 間 純 利 益</b>	<b>29,575</b>	<b>△2,717</b>	<b>32,293</b>
<b>与 信 関 係 費 用 (①+②) (△)</b>	<b>△4,156</b>	<b>△1,262</b>	<b>△2,893</b>

## 【連結】

&lt;連結損益計算書ベース&gt;

(単位：百万円)

	28年中間期	27年中間期比	
		27年中間期比	27年中間期
連結粗利益	79,218	△1,691	80,909
資金利益	60,176	△2,176	62,353
役務取引等利益	15,030	△660	15,691
特定取引利益	2,396	612	1,784
その他業務利益	1,614	534	1,080
営業経費(△)	44,673	1,825	42,847
貸倒償却引当費用①(△)	△4,269	△2,194	△2,075
貸出金償却(△)	1,394	△631	2,025
個別貸倒引当金純繰入額(△)	(△3,207)	(△4,268)	(1,061)
一般貸倒引当金純繰入額(△)	(△2,103)	(1,724)	(△3,828)
延滞債権等売却損(△)	49	49	0
特定海外債権引当勘定繰入額(△)	(-)	(-)	(-)
信用保証協会責任共有制度負担金(△)	428	90	337
貸倒引当金戻入益	5,311	2,544	2,766
償却債権取立益	830	△841	1,672
株式等関係損益	△231	△2,922	2,691
持分法による投資損益	95	27	67
その他	5,080	△697	5,778
<b>経常利益</b>	<b>43,760</b>	<b>△4,914</b>	<b>48,674</b>
特別損益	△377	△234	△142
税金等調整前中間純利益	43,382	△5,149	48,532
法人税、住民税及び事業税(△)	9,841	△3,636	13,477
法人税等調整額(△)	3,424	1,063	2,360
法人税等合計(△)	13,266	△2,572	15,838
中間純利益	30,116	△2,577	32,693
<b>親会社株主に帰属する 中間純利益</b>	<b>30,116</b>	<b>△2,577</b>	<b>32,693</b>
与信関係費用①(△)	△4,269	△2,194	△2,075
連結業務純益(一般貸引繰入前)	37,212	△2,335	39,547
連結業務純益	37,212	△2,335	39,547

注1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

注2. 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社粗利益 - 子会社営業経費 - 一般貸倒引当金純繰入額 - 内部取引

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	9	-	9
持分法適用会社数	5	※ 1	4

※当中間連結会計期間に T&I イノベーションセンター株式会社を設立し、持分法適用会社に加えております。

**2. 業務純益【単体】**

(単位：百万円)

	28年中間期	27年中間期	
		27年中間期比	27年中間期
(1) 業務純益(一般貸引繰入前)	34,189	△2,011	36,201
職員一人当たり(千円)	8,126	△519	8,646
(2) 業務純益	34,189	△2,011	36,201
職員一人当たり(千円)	8,126	△519	8,646

注. 職員数は、実働人員(出向人員、臨時雇員及び嘱託を除く)の平残。

**3. 利鞘(国内業務部門)【単体】**

(単位：%)

	28年中間期	27年中間期	
		27年中間期比	27年中間期
(1) 資金運用利回(A)	1.04	△0.06	1.10
(イ) 貸出金利回(B)	1.18	△0.09	1.27
(ロ) 有価証券利回	1.12	△0.15	1.27
(2) 資金調達原価(C)	0.69	△0.02	0.72
(イ) 預金等利回(D)	0.01	△0.02	0.04
(ロ) 経費率	0.71	△0.00	0.71
(3) 総資金利鞘(A)-(C)	0.35	△0.03	0.38
預貸金利差(B)-(D)	1.17	△0.06	1.23

**4. 有価証券関係損益【単体】**

(単位：百万円)

	28年中間期	27年中間期	
		27年中間期比	27年中間期
国債等債券損益	261	△195	457
売却益	1,099	256	842
償還益	14	△0	14
売却損(△)	851	490	361
償還損(△)	—	—	—
償却(△)	—	△38	38
株式等関係損益	△231	△2,916	2,685
売却益	18	△3,207	3,225
売却損(△)	3	△450	454
償却(△)	246	160	86

## 5. 自己資本比率(国際統一基準)

○当行は、国際統一基準を適用しております。なお、自己資本の構成について、インターネット上の当行ウェブサイト (<http://www.chibabank.co.jp/company/>) で開示しております。

### 【連結】

(単位：億円)

	28年9月末 [速報値]	28年9月末比		28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
(1) 総自己資本比率 (4)/(7)	13.72%	△0.06%	△0.16%	13.79%	13.89%
(2) Tier1比率 (5)/(7)	12.58%	△0.15%	△0.00%	12.74%	12.59%
(3) 普通株式等Tier1比率 (6)/(7)	12.58%	△0.15%	△0.00%	12.74%	12.59%
(4) 総自己資本の額	8,668	143	313	8,524	8,355
(5) Tier1資本の額	7,947	70	373	7,877	7,574
(6) 普通株式等Tier1資本の額	7,947	70	373	7,877	7,574
(7) リスク・アセットの額	63,159	1,340	3,013	61,818	60,145
(8) 総所要自己資本額	5,052	107	241	4,945	4,811

### 【単体】

(単位：億円)

	28年9月末 [速報値]	28年9月末比		28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
(1) 総自己資本比率 (4)/(7)	13.20%	△0.05%	0.00%	13.26%	13.19%
(2) Tier1比率 (5)/(7)	12.09%	△0.15%	0.10%	12.25%	11.98%
(3) 普通株式等Tier1比率 (6)/(7)	12.09%	△0.15%	0.10%	12.25%	11.98%
(4) 総自己資本の額	8,011	149	308	7,861	7,702
(5) Tier1資本の額	7,335	73	340	7,262	6,994
(6) 普通株式等Tier1資本の額	7,335	73	340	7,262	6,994
(7) リスク・アセットの額	60,666	1,387	2,298	59,278	58,368
(8) 総所要自己資本額	4,853	111	183	4,742	4,669

注. 自己資本比率の算出にあたっては、以下の手法を採用しております。

- ・信用リスクに関する手法：基礎的内部格付手法（行内格付を利用してリスクを計測する手法）
- ・オペレーショナル・リスクに関する手法：粗利益配分手法（業務区分毎の粗利益に一定割合を乗じる手法）

## 6. ROE

### 【単体】

(単位：%)

	28年中間期	28年中間期比		28年3月期	27年中間期
		28年3月期比	27年中間期比		
業務純益ベース (年率)	8.33	△0.07	△0.66	8.40	8.99
当期純利益ベース (年率)	7.20	0.70	△0.81	6.49	8.02

### 【連結】

(単位：%)

	28年中間期	28年中間期比		28年3月期	27年中間期
		28年3月期比	27年中間期比		
親会社株主に帰属する 当期純利益ベース (年率)	6.90	0.47	△0.67	6.43	7.58

注. ROEとは、株主資本の収益性を示す指標。

## 7. 預金、貸出金の残高

### (1) 残高 【単体】

(単位：億円)

	28年9月 中間期	27年9月 中間期比		28年3月期	27年9月 中間期
		28年3月期比	27年9月 中間期比		
預 金 (末 残)	109,669	△1,732	2,973	111,402	106,695
うち 国 内	106,193	△697	2,935	106,890	103,257
うち 県 内	101,990	△1,021	2,379	103,011	99,611
うち 個 人	81,596	876	1,526	80,719	80,070
うち 公 共	4,477	△1,964	△51	6,442	4,529
預 金 (平 残)	110,959	3,549	3,807	107,410	107,152
うち 国 内	106,643	3,258	3,160	103,384	103,482
うち 県 内	102,645	2,868	2,721	99,776	99,923
貸 出 金 (末 残)	89,943	1,968	3,513	87,974	86,430
うち 国 内	88,298	2,009	3,557	86,288	84,740
うち 県 内	63,918	1,109	2,046	62,808	61,871
貸 出 金 (平 残)	88,822	2,361	2,974	86,460	85,847
うち 国 内	87,176	2,371	3,032	84,804	84,144
うち 県 内	63,194	1,549	2,062	61,644	61,131

### (2) 国内貸出金内訳（末残）及び中小企業等貸出比率 【単体】

(単位：億円)

	28年9月末	27年9月末比		28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
国 内 貸 出 金 (A)	88,298	2,009	3,557	86,288	84,740
(除 公 共 向 け 貸 出)	(85,884)	(1,891)	(3,722)	(83,992)	(82,161)
大 企 業	11,533	△348	△536	11,881	12,069
中 堅 企 業	1,597	△12	53	1,610	1,544
中 小 企 業 等 (B)	72,753	2,253	4,205	70,500	68,548
うち 中 小 企 業	39,528	1,661	2,887	37,866	36,640
うち 消 費 者 ロ ー ン	33,225	591	1,317	32,634	31,908
公 共	2,413	118	△165	2,295	2,578
中小企業等貸出比率(B/A)	82.39%	0.69%	1.50%	81.70%	80.89%

注. 中小企業には個人事業主を含んでおります。

### (3) 消費者ローン残高 【単体】

(単位：億円)

	28年9月末	27年9月末比		28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
消 費 者 ロ ー ン 残 高	33,225	591	1,317	32,634	31,908
住 宅 ロ ー ン 残 高	31,920	515	1,164	31,405	30,756
そ の 他 の ロ ー ン 残 高	1,304	75	153	1,229	1,151

8. リスク管理債権の状況 ー 自己査定基準 部分直接償却実施 (前(後)) ー

【単体】

(単位：百万円)

		28年9月末			28年3月末	27年9月末
			28年3月末比	27年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	2,829	△344	285	3,173	2,544
	延滞債権額	92,187	△9,434	△9,126	101,621	101,313
	3ヵ月以上延滞債権額	1,507	△282	139	1,790	1,368
	貸出条件緩和債権額	47,258	2,540	△294	44,718	47,553
	合計	143,783	△7,520	△8,996	151,303	152,779

貸出金残高(末残)	8,994,365	196,886	351,301	8,797,479	8,643,064
-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.03	△0.00	0.00	0.03	0.02
	延滞債権額	1.02	△0.13	△0.14	1.15	1.17
	3ヵ月以上延滞債権額	0.01	△0.00	0.00	0.02	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.52	0.01	△0.02	0.50	0.55
	合計	1.59	△0.12	△0.16	1.71	1.76

【連結】

(単位：百万円)

		28年9月末			28年3月末	27年9月末
			28年3月末比	27年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	2,421	△363	239	2,784	2,181
	延滞債権額	89,507	△9,371	△9,430	98,878	98,937
	3ヵ月以上延滞債権額	1,507	△282	139	1,790	1,368
	貸出条件緩和債権額	47,268	2,540	△296	44,728	47,565
	合計	140,704	△7,477	△9,348	148,182	150,053

貸出金残高(末残)	8,960,192	191,079	340,814	8,769,113	8,619,378
-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.02	△0.00	0.00	0.03	0.02
	延滞債権額	0.99	△0.12	△0.14	1.12	1.14
	3ヵ月以上延滞債権額	0.01	△0.00	0.00	0.02	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.52	0.01	△0.02	0.51	0.55
	合計	1.57	△0.11	△0.17	1.68	1.74

## 9. リスク管理債権に対する引当率・カバー率

### 【単体】

(単位：百万円、%)

	28年9月末	28年9月末比		28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
リスク管理債権額 (A)	143,783	△7,520	△8,996	151,303	152,779
担保・保証等 (B)	88,374	△514	△1,326	88,888	89,701
貸倒引当金 (C)	16,210	△6,253	△6,820	22,463	23,031
引当率 (C)/(A)	11.2	△3.5	△3.8	14.8	15.0
保全率 (B+C)/(A)	72.7	△0.8	△1.0	73.5	73.7
貸出金残高比	1.59	△0.12	△0.16	1.71	1.76

### 【連結】

(単位：百万円、%)

	28年9月末	28年9月末比		28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
リスク管理債権額 (A)	140,704	△7,477	△9,348	148,182	150,053
担保・保証等 (B)	85,011	△465	△1,528	85,477	86,540
貸倒引当金 (C)	16,374	△6,248	△6,945	22,623	23,320
引当率 (C)/(A)	11.6	△3.6	△3.9	15.2	15.5
保全率 (B+C)/(A)	72.0	△0.8	△1.1	72.9	73.2
貸出金残高比	1.57	△0.11	△0.17	1.68	1.74

### 10. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円、%)

	28年9月末		28年3月末		27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	18,230	△1,445	△1,982	19,675	20,212
危険債権	77,057	△8,519	△7,127	85,576	84,184
要管理債権	48,766	2,257	△155	46,508	48,921
合計	144,054	△7,707	△9,264	151,761	153,318

正常債権	8,953,158	204,186	354,761	8,748,971	8,598,397
総与信残高	9,097,212	196,479	345,496	8,900,733	8,751,715
不良債権比率	1.58	△0.12	△0.16	1.70	1.75

注. 総与信残高：貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金、支払承諾、有価証券中の当行保証付私募社債。なお、当行保証付私募社債については時価で計上しております。

### 11. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

	28年9月末		28年3月末		27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
保全額(A)	104,780	△6,951	△8,409	111,732	113,189
貸倒引当金	16,288	△6,380	△6,982	22,669	23,271
担保・保証等	88,492	△571	△1,426	89,063	89,918
金融再生法開示債権合計(B)	144,054	△7,707	△9,264	151,761	153,318

(単位：%)

保全率(A)/(B)	72.7	△0.8	△1.0	73.6	73.8
------------	------	------	------	------	------

(参考) 自己査定結果(債務者区分別)

【単体】

(単位：百万円)

	28年9月末		28年3月末		27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
破綻先債権(A)	2,872	△310	322	3,182	2,549
実質破綻先債権(B)	15,358	△1,135	△2,304	16,493	17,662
破綻懸念先債権(C)	77,057	△8,519	△7,127	85,576	84,184
要注意先債権(D)	985,799	△72,073	△135,613	1,057,873	1,121,412
要管理先債権	56,184	2,231	△558	53,952	56,742
うち要管理債権(貸出金のみ)	48,766	2,257	△155	46,508	48,921
その他要注意先債権	929,615	△74,305	△135,055	1,003,920	1,064,670
正常先債権(E)	8,016,126	278,518	490,219	7,737,607	7,525,906
総与信残高(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	9,097,212	196,479	345,496	8,900,733	8,751,715

注. 総与信残高：貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金、支払承諾、有価証券中の当行保証付私募社債。なお、当行保証付私募社債については時価で計上しております。



## 12. 貸倒引当金等の状況

### (1) 償却・引当基準

#### ① 一般貸倒引当金計上基準

自己査定における区分	引 当 基 準
正常先債権	過去の貸倒実績率に基づき今後1年間の予想損失額を算出し、引当金を計上
要注意先債権	原則として、過去の貸倒実績率に基づき今後1年間の予想損失額を算出し、引当金を計上
要管理先債権	過去の貸倒実績率に基づき今後3年間の予想損失額を算出し、引当金を計上 与信額5億円以上の先について、キャッシュ・フロー見積法(DCF法)により、引当金を計上

#### ② 個別貸倒引当金計上基準

自己査定における区分	引 当 基 準
破綻懸念先債権	原則として、過去の貸倒実績率に基づき今後3年間の予想損失額を算出し、引当金を計上 与信額5億円以上の先について、キャッシュ・フロー見積法(DCF法)により、引当金を計上
破綻先・実質破綻先債権	担保等で保全されていない債権額の100%

なお、破綻先・実質破綻先債権及び破綻懸念先債権に係る信用保証協会保証付融資の責任共有制度に伴う将来の負担金に対する引当は、個別貸倒引当金として計上しております。

### (2) 貸倒引当金等の内訳

#### 【単体】

(単位：億円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
貸 倒 引 当 金	237	△67	△72	304	310
一 般 貸 倒 引 当 金	129	△18	△19	147	149
個 別 貸 倒 引 当 金	107	△48	△52	156	160
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

#### (参考) 一般貸倒引当金対象債権

(単位：億円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
正 常 先 債 権	77,441	2,498	4,783	74,943	72,657
要 注 意 先 債 権	9,852	△716	△1,346	10,568	11,199
要 管 理 先 債 権	561	22	△5	539	567
その他要注意先債権	9,290	△738	△1,340	10,029	10,631

#### 【連結】

(単位：億円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
貸 倒 引 当 金	337	△71	△77	408	414
一 般 貸 倒 引 当 金	178	△21	△24	199	202
個 別 貸 倒 引 当 金	158	△49	△52	208	211
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

### 13. 業種別貸出状況等

【単体】－部分直接償却実施後－

#### (1) 業種別貸出金

(単位：億円、%)

	28年9月末		28年3月末		27年9月末	
	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	88,298	100.00	86,288	100.00	84,740	100.00
製造業	6,914	7.83	6,840	7.93	7,002	8.26
農業，林業	99	0.11	89	0.10	91	0.11
漁業	11	0.01	11	0.01	9	0.01
鉱業，採石業，砂利採取業	151	0.17	148	0.17	164	0.20
建設業	2,894	3.28	2,935	3.40	2,965	3.50
電気・ガス・熱供給・水道業	472	0.54	437	0.51	349	0.41
情報通信業	352	0.40	345	0.40	329	0.39
運輸業，郵便業	2,307	2.61	2,337	2.71	2,336	2.76
卸売業，小売業	6,985	7.91	6,964	8.07	7,134	8.42
金融業，保険業	3,806	4.31	3,897	4.52	3,804	4.49
不動産業，物品賃貸業	23,822	26.98	22,587	26.18	21,482	25.35
不動産業	21,713	24.59	20,418	23.66	19,384	22.87
不動産賃貸業・管理業	19,248	21.80	18,051	20.92	17,094	20.17
不動産取引業等	2,465	2.79	2,366	2.74	2,290	2.70
物品賃貸業	2,109	2.39	2,169	2.52	2,098	2.48
医療，福祉その他サービス業	5,055	5.73	5,005	5.80	4,822	5.69
国・地方公共団体	2,242	2.54	2,083	2.41	2,333	2.75
その他(個人)	33,181	37.58	32,605	37.79	31,910	37.66

#### (2) 業種別リスク管理債権

(単位：億円、%)

	28年9月末		28年3月末		27年9月末	
	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,437	100.00	1,513	100.00	1,527	100.00
製造業	166	11.60	175	11.62	169	11.07
農業，林業	4	0.30	4	0.31	4	0.33
漁業	0	0.02	0	0.02	0	0.02
鉱業，採石業，砂利採取業	2	0.16	2	0.15	3	0.21
建設業	70	4.87	78	5.19	86	5.67
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—	—
情報通信業	5	0.36	4	0.28	4	0.28
運輸業，郵便業	126	8.77	129	8.56	134	8.79
卸売業，小売業	177	12.32	210	13.92	224	14.71
金融業，保険業	1	0.08	6	0.43	6	0.45
不動産業，物品賃貸業	409	28.46	419	27.74	420	27.53
不動産業	401	27.93	410	27.15	410	26.89
不動産賃貸業・管理業	390	27.16	400	26.44	398	26.10
不動産取引業等	11	0.77	10	0.71	12	0.79
物品賃貸業	7	0.53	8	0.59	9	0.64
医療，福祉その他サービス業	175	12.20	170	11.29	161	10.56
国・地方公共団体	—	—	—	—	—	—
その他(個人)	299	20.86	310	20.49	311	20.38

## 14. 国別貸出状況等

### (1) 特定海外債権残高 【単体】

該当ありません。

### (2) アジア向け貸出金 【単体】

(単位：億円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
中国	—	—	△15	—	15
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
香港	61	△32	△42	94	103
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
台湾	17	△1	17	19	—
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
インド	59	△0	△13	59	73
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
アラブ首長国連邦	9	△1	△2	10	11
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
韓国	9	△0	△0	10	10
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
マレーシア	20	8	2	11	17
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
タイ	5	△0	5	5	—
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
フィリピン	20	△6	8	26	11
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
ベトナム	19	△1	△0	21	19
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
インドネシア	6	6	6	—	—
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
合計	229	△29	△34	258	264
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—

### (3) 中南米主要諸国向け貸出金 【単体】

(単位：億円)

	28年9月末			28年3月末	27年9月末
		28年3月末比	27年9月末比		
パナマ	4	△0	△0	5	5
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
合計	4	△0	△0	5	5
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—

### (4) ロシア向け貸出金 【単体】

該当ありません。

## 15. 有価証券の評価損益

## (1) 有価証券の評価基準

## 【単体】、【連結】

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
子会社株式及び関連会社株式	原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
その他の金銭の信託	時価法(評価差額を全部純資産直入)

## (2) 評価損益

## 【単体】

(単位:億円)

	28年9月末					28年3月末			27年9月末		
	評価損益	3月末比	9月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	5	5	4	5	0	△0	0	0	0	0	0
その他有価証券	1,290	△99	△131	1,400	109	1,390	1,488	98	1,422	1,501	78
株式	939	△72	△206	962	22	1,012	1,032	20	1,146	1,160	13
債券	215	5	96	216	1	209	210	1	118	121	2
その他	135	△33	△20	221	85	169	245	76	156	219	62
うち外国債券	39	14	32	69	29	25	63	38	6	48	41
合計	1,295	△94	△126	1,405	109	1,390	1,489	98	1,422	1,501	79

注1. 時価のある子会社・関連会社株式は、該当ありません。

注2. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金及び「買入金銭債権」中の信託受益権を含めております。

注3. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表と取得価額との差額を計上しております。

## 【連結】

(単位:億円)

	28年9月末					28年3月末			27年9月末		
	評価損益	3月末比	9月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	5	5	4	5	0	△0	0	0	0	0	0
その他有価証券	1,383	△110	△141	1,492	109	1,493	1,592	98	1,524	1,603	79
株式	1,032	△83	△216	1,054	22	1,115	1,136	20	1,249	1,262	13
債券	215	5	96	216	1	209	210	1	118	121	2
その他	135	△33	△20	221	85	169	245	76	156	219	62
うち外国債券	39	14	32	69	29	25	63	38	6	48	41
合計	1,388	△105	△136	1,497	109	1,493	1,592	98	1,524	1,603	79

注1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金及び「買入金銭債権」中の信託受益権を含めております。

注2. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表と取得価額との差額を計上しております。

## 16. 収益見込み

### 【単体】

(単位：億円)

	29年3月期 (見込み)		28年3月期 (実績)	(参考)29年3月期 (5月開示)
		28年3月期比		
業務粗利益	1,475	△25	1,500	1,500
資金利益	1,207	△47	1,254	1,207
役務取引等利益	200	9	190	215
特定取引利益	30	△2	32	33
その他業務利益	38	15	22	45
経費 (△)	835	14	820	835
コア業務純益	625	△32	657	638
業務純益(一般貸引繰入前)	640	△39	679	665
<b>経常利益</b>	<b>705</b>	<b>△91</b>	<b>796</b>	<b>695</b>
<b>当期純利益</b>	<b>490</b>	<b>△35</b>	<b>525</b>	<b>485</b>
与信関係費用 (△)	△23	0	△23	10

### 【連結】

(単位：億円)

	29年3月期 (見込み)		28年3月期 (実績)	(参考)29年3月期 (5月開示)
		28年3月期比		
<b>経常利益</b>	<b>775</b>	<b>△80</b>	<b>855</b>	<b>765</b>
<b>親会社株主に帰属する 当期純利益</b>	<b>525</b>	<b>△29</b>	<b>554</b>	<b>520</b>
1株当たり配当額	15円00銭	1円00銭	14円00銭	15円00銭
配当性向(連結ベース)	23.0%	2.1%	20.8%	23.4%